

目次

基本座標系の現状	相馬 充	36
天文学最前線……An Upper Limit on the Mean Mass of Black Holes in the Galactic Halo・X線パルサー連星 4U 1907+09 の正体・W 49 A コアでの爆発的星生成・1973年の火星南極冠・双極分子流の中心星は分子雲をあたためる・暗黒雲 B335 の分子線観測		39
教育系大学における天文教育の現状と未来 (連載第2回) ——愛知教育大学における天文教育の内容紹介——	柴田一成・沢 武文	46
学部卒業研究課題		51
光学器械を使う人のために (第2回) カラの焦点を生かして使うには	吉田正太郎	52
追悼……宮地政司先生を悼む 弔詞	早川幸男	42
宮地政司先生を偲んで	坪川家恒	43
宮地政司先生の思い出	飯島重孝	43
宮地政司先生の略歴		45
NEWS……Skiff-Kosai 新周期彗星 (1976XVI)		55
雑報……1985年中に近日点を通過した彗星のローマ数字記号・IAU シンポジウム No. 126 「球状星団」報告		56
書評……宇宙の生命・宇宙線はどこで生まれたか・暦と時の事典		57
新刊紹介……流星塵とその測定法 (顕微鏡でみる天文学)		59
お知らせ		59
学会だより		60
賛助会員名簿		55
2月の天文暦		61
天文学 定数最前線 (2) 天文単位		62

——表紙写真説明——

X線パルサー連星 4U 1907+09 の想像図

(p. 39 家氏記事参照)

# 近世 日本天文学史

渡辺敏夫 著

[上巻]通史 A5/460頁 定価 8,500円

[下巻]観測技術史 A5/520頁 予価12,000円

渡辺博士はこれまで日本天文学史に関する多数の専門的著書論文を発表され、斯学における権威である。今回多年の蘊蓄を傾け、一般読者を対象とした『近世日本天文学史』2巻をまとめられた。取扱われた時代は近世であり、中国はもとより、新しく西洋天文学の影響を受けて天文学が大きく変革発展した時代である。上巻においては日本天文学の流れを興味深くまとめられ、また下巻では天文観測の技術的側面を総合された。博士の研究は豊富な資料を駆使した実証的方法に特色があり、平易な記述はすべて史料に裏付けられている。これまでも日本天文学史に関する著述は幾つか書かれたが、博士のこの大著に比肩すべきものはない。読者はこの大著により近世における日本天文学の発展を知ると共に、先人の努力を偲んで頂きたい。(藪内清) **内容見本呈**

100億年を翔ける宇宙 加藤万里子著 定価1800円

東京都新宿区三栄町8  
電話 03 (359) 7371

恒星社厚生閣

## バックナンバーのお知らせ

# 星の手帖

 季刊天文誌

編集委員=小尾信弥・古在由秀・藤井 旭・村山定男

VOL-1 480円品切 特集 現代の宇宙論	VOL-9 550円 特集 自作望遠鏡
VOL-2 480円品切 特集 銀河系	VOL-10 550円 特集 天体基礎知識
VOL-3 480円 特集 天文学者	VOL-11 550円 特集 オリオン座
VOL-4 480円 特集 太陽系	VOL-12 550円 特集 大口径反射望遠鏡
VOL-5 480円 特集 天体写真	VOL-13 550円 特集 入門天体写真
VOL-6 550円 特集 日本の天文学者	VOL-14 550円 特集 新星
VOL-7 550円 特集 小型天体望遠鏡	VOL-15 550円 特集 太陽
VOL-8 550円 特集 天文学最前線	

送料250円

VOL1・2品切れになり再版の予定ございません。

●残部僅少ですので、直接本社へ送料・定価分の切手同封の上お申し込み下さい。

河出書房新社

〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-2  
TEL03-404-1201 振替東京0-10802